

[046] 文獻探究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/15088>

出版情報：文獻探究. 46, 2008-03-31. 文献探究の会
バージョン：
権利関係：



『文献探究』四十六号をお届けいたします。院生による中村知至『古今和歌集遠鏡補正』の翻刻と解題、小津久足「みたけのしをり」について論じた菱岡稿、因由形式の包含関係から天理本の資料性について考察した松尾稿など、計八本の論考が揃いました。

*

今号の口絵は、田村隆氏による『Vocabularium Japonensio-Latinum』（九州大学附属図書館蔵）の紹介です。各種の辞書史に著録されていない珍しい資料です。口絵にふさわしい資料がありましたら、解説を添えて是非編集部までお寄せ下さい。

*

このたび、『文献探究』のバックナンバー（一部）が九州大学の学術情報リポジトリ（OR）に登録されましたのでお知らせいたします。各論文のPDFファイルをインターネット上で閲覧できますので御利用ください。電子化作業・書誌データ作成はまだ完了しておりませんが、随時登録することになっております。許諾確認につきましては、著者の先生方に御協力いただいております。厚く御礼申し上げます。

(<https://qir.kyushu-u.ac.jp/dspace/handle/2324/8895>)

*

今号より、博士後期課程二年の川瀬卓が代表を務めております。未熟な点も多々あるかと存じますが、よろしくご指導のほどお願い申し上げます。なお、今号に関する編集・会計事務には、川瀬の他、博士後期課程の日高愛子、修士課程の久保蘭愛、下中敦子、蛭沼芽衣、吉田紗弥香が当たりました。次号（四十七号）の投稿締切は来年二月末日、三月刊行の予定です。多数の御寄稿をお待ち申し上げます。

（川瀬記）